

北陸地方整備局・北陸信越運輸局 バリアフリー教室等の取組みについて

令和7年7月

国土交通省北陸信越運輸局
交通政策部共生社会推進課

国土交通省北陸地方整備局
企画部広域計画課

日時：令和6年7月31（水） 9：30～15：30
場所：新潟美咲合同庁舎 敷地内
主催：北陸地方整備局、北陸信越運輸局
バリアフリー体験参加者：24組

実施概要

地域の方に、国土交通行政の一端を知っていただくことや防災意識の向上を目的として、「北陸地方整備局・新潟地方気象台・北陸信越運輸局見学デー」が開催されました。

イベントスペースに「バリアフリー体験コーナー」を設け、誰もが安心してくらしやすいまちづくりの大切さを学んでもらうため、バスや庁舎施設内での車椅子体験や高齢者疑似体験を通じて「心のバリアフリー」の啓発を行いました。

会場のようす



バリアフリー体験参加者の感想

(車椅子体験)

- ・車椅子で乗ると周りの人を待たせてしまい焦ってしまう。お互いに気持ちの余裕が大切
- ・車椅子を押すのはかなり力があるので、サポートが必要。

(高齢者体験、白杖体験)

- ・バスの手すりにつかまらないうまく車内に入れず苦労した。
- ・点字ブロックの大切さがよくわかった。

日時：令和6年9月23日（月） 10:00～15:30

場所：万代シティ通り（新潟市）

バリアフリー体験参加者：45名（内訳：車いす体験34名、高齢者擬似体験1名、視覚障害体験10名）

実施概要

万代シティバスまつり2024でバリアフリー教室を開催しました。バリアフリー体験ではノンステップバスに車椅子で乗降車する体験と特殊な重りや装具を着けてバスに乗降車する高齢者擬似体験を実施しました。また、見えづらくなるゴーグルを着用する視覚障害体験も実施しました。それらの体験を通じ、障害等の有無にかかわらずお互いに支え合うことの大切さを発信しました。また、バスのバリアフリー設備に関するパネル展示も行いました。

会場のようす



バリアフリー体験参加者の感想

（車椅子体験）

- ・車椅子でもバスに乗れることをみんなに知ってほしい。
- ・自力では乗り降りできないことに気づいた。
- ・車内の車椅子専用スペースが快適に感じた。

（高齢者体験）

- ・身体の負担が大きいと日常の動作に不自由するので、周りのサポートが重要。

（視覚障害体験）

- ・（ゴーグルをかけると）見えない色があり、書かれているものが何か分からない。
- ・こんな風に見えると思うと、不安。

日 時：令和6年10月5日（土）10：00～15：00
 場 所：金沢市役所庁舎前広場
 主 催：金沢市、金沢市交通まちづくり協議会
 協 力：北陸信越運輸局石川運輸支局

都市の中心部でマイカーを使わない日を設け、交通や環境、都市生活と車の使い方について、市民が考える機会を提供する社会啓発活動「カーフリーデー2024in金沢」が金沢市で開かれました。

会場である金沢市役所庁舎前広場では交通事業者や大学など様々な機関による展示や体験等が実施され、エレベーター付きバスやユニバーサルデザインタクシーであるジャパントクシーを用いた乗車体験も行われました。

石川運輸支局もブース出展をおこない、公益社団法人石川県バス協会等と連携し、バスの利用促進に関するPR活動をおこなったほか、高齢者障害者等施設などの適正利用に関するポスターの展示やバリアフリーハンドブックの配布をとおして「心のバリアフリー」に関する周知・啓発を行いました。



CAR FREE DAY 2024 in Kanazawa
 Shared Public Space
 ～みんなでお使いの公共空間～

カーフリーデーとは？
 「カーフリー」とは「車からの解放される」の意味。公共交通や交通事業者が広く開放し、都市生活と車の使い方について考える日です。

10/5 10:00 - 15:00 入場無料
 会場 金沢市役所庁舎前広場

乗って守ろう便利な公共交通
カーフリーデー
 EUROPEAN MOBILITY WEEK

PRESENT
 会場内買い物券
 または
 ぶらっとバス乗車券
プレゼント
 会場アンケートにご協力いただいた方に
 どちらかの券を
200円分プレゼント!

EVENT

- バス等展示 & 乗車体験
- UDユニバーサルデザインタクシー展示 & 乗車体験
- 自動車文庫 & 図書の貸出
- ミニSLに乗ってみよう!
- ラジコンバス広場
 ハンドル型のラジコンでバスを上手に運転できるかな?
- 親子バス運転士体験講座
 バスの運転席で本物の運転士の気分!
- モルック体験
- テンマーク式自転車教室
 ペダルなし自転車で、楽しく乗り方を学びます。
- スローモビリティ体験
 電動アシスト付4輪自転車体験してみよう!
- クイズラリー

BOOTH

- 鉄道・バスの販売
 IRいしかわ鉄道・西日本ジェイアールバス・北陸鉄道の様々なグッズ販売
- 自転車子講習 & ヘルメット助成
 ルール・マナー講座を学べたら、ルールで使える1000円分のヘルメット助成券がもらえる!
- 自転車ヘルメット販売 & まちのり & すいもビヘルメットであるなマイクでサイクリスト
- 自転車安全利用キャンペーン
- プラレール・鉄道模型展示
 金沢大学・金沢工業大学鉄道愛好会
- 公共交通 & 施策紹介
 ※北陸信越運輸局石川運輸支局・石川県バス協会・交通事業者によるPR
 ※石川中野高等学校内の交通施設紹介
 ※世界・日本国内のモビリティネットワークの取組み
 ※金沢ぶらっとバスデザインコンテスト

FOOD

- マルシェ
 金沢農功会の新鮮野菜!
- キッチンカー

会場には公共交通機関をご利用ください。

日 時：令和6年10月23日（水） 13：10～14：40
// 14：50～16：20

場 所：富山短期大学

主 催：北陸信越運輸局

対象者：富山短期大学幼児教育学科生（計79名）

実施概要

富山短期大学幼児教育学科の学生を対象にバリアフリー教室を開催しました。

バリアフリー法、障害者差別解消法に関する講話の後、高齢者疑似体験や、視覚障害者疑似体験、車椅子体験（福祉車両等乗降、介助）をおこない、心のバリアフリーの体現に向けて、障害者や高齢者の気持ちを体験するとともに、声かけなどのコミュニケーションの重要性を学びました。





日時：令和6年10月26日（土）10：00～16：00
 場所：JR新潟駅南口広場
 主催：第31回「鉄道の日」北陸信越地方実行委員会
 参加者：延べ3,900名（イベント来場者）

「第31回鉄道の日記念イベント」が新潟市で開かれ、会場であるJR新潟駅南口広場では、管内鉄道事業者等によるブース出展をはじめ、様々な催しがおこなわれ、多くの鉄道ファン、家族連れで賑わいました。

北陸信越運輸局も「バリアフリー体験コーナー」を設け、老人性白内障になるとどのように見えるか体験できるゴーグルを用いたコーナーや、線状ブロック、点状ブロックとともに、鉄道イベントにちなんで「内方線付き点状ブロック」を組み合わせたコースを設置し、白杖を用いて歩いてみる体験コーナーを設置しました。

大人から子供まで多くの方に体験いただき、内方線付き点状ブロックの機能などそれぞれのブロックが果たす役割を理解いただくとともに、各種体験を通して目の不自由な方が駅を利用されるときの気持ちを体験してもらうことで、声かけを通したホーム転落等の事故防止への啓発に繋がりました。

ホーム転落事故ゼロへ。

目の不自由な方が
駅を利用される
ときの気持ちを

1 積極的に声をかけてみましょう。

「お困りですか？」
「お手伝いしましょうか？」など

2 たとえ辞退されたとしても親切が無になることはありません。その優しさは必ず伝わります。

3 突然体に触れたり、手を引いたり、目が不自由な方がお持ちの白い杖をつかんで引っ張ったりすると、びっくりさせて思わぬ事故につながる場合があります。お手伝いをされる場合は、十分な配慮をお願いいたします。

こんなところもポイントです。

危険が迫っているときは 「危ないですよ！」と積極的に声かけをお願いします。



日 時：令和6年10月18日（金）9：35～11：55
 場 所：新潟市立中之口東小学校
 主 催：北陸信越運輸局
 協 力：西蒲区社会福祉協議会、新潟交通観光バス株式会社
 対象者：新潟市立中之口東小学校 4年生児童（16名）

○実施概要

新潟市立中之口東小学校の児童を対象にバリアフリー教室を開催しました。

児童たちは、車椅子を使って校内施設とバス乗降時のバリアフリーを体験しました。それぞれがペアを組んで車椅子の使用者役と介助者役に分け、使用方法、バス乗降時の介助方法や車椅子を固定する装置の説明を受け、普段の生活で車椅子を使用する方にとってどのような支援が必要になるか等を学んでもらいました。

○参加した児童の感想（抜粋）

車椅子で段差を登るのがむずしかったです。バスに乗る時と降りる時も力があるからむずかしかったです。人のことを考えることがよくわかりました。困っている人がいたら助けようと思います。

僕は車椅子を押して、乗って、福祉の重要性がよくわかりました。車椅子での生活が普通の人よりとても難しいことを実感しました。また、段差の大きいところで車椅子を上げるのはとても難しかったです。車椅子に乗る人には、とても親切に、丁寧に対応する必要があると思いました。

車椅子に乗っている人は大変だなと思いました。でも色々な人が手伝ってくれたりしたので、温かい気持ちになりました。階段を登ったり、降りたり、出来ないけど学校にもバスにもスロープがあって、便利だなと思いました。困っている人に声をかけるのは勇気が必要だけど、少しでも助けられるように頑張りたいです。

